

2022年(令和4年)  
10月1日 土曜日  
第1894号

# 京都自動車新聞



京ト協 公明党に業界支援呼び掛け  
検査手数料値上げでパブコメ  
京自販 臨時総会と代表者会議開く  
ロータス京都 マイカーリース強化  
◀丹後 マイカー点検フェスタ

25674

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町51-5(京都自動車会館内) 電話(075)672-0552 ファクス(075)682-0205 メール access@kyotojidoshanp.jp https://kyotojidoshanp.jp

## 交通マナー順守など呼び掛け

### 交対協 秋の交安運動へ意識高揚はかる

スタート式

京都府交通対策協議会(西脇隆俊会長、府知事は9月20日、京都市下京区の梅小路公園七条入口広場で、秋の全国交通安全運動スタート式を開いた。翌日から始まる同運動に合わせて実施したもので、自動車関係団体などから100人が参加。運動期間中の事故防止に対する意識高揚を図るとともに、府民に交通マナーの順守や安全運転などを呼び掛けた。



秋の全国交通安全運動 京都府交通対策協議会



京都府府民環境部の永本正勝副部長は西脇会長「8月末の事故発生状況は速報値で死者数23人と前年同期に比べ8人減と引き続き減少傾向を維持している。しかし、痛ましい交通事故で尊い命が失われている事実は受け止める必要がある」と強調。

その上で、「交安期間中は子どもや高齢者をはじめとする歩行者の安全確保や自転車の交通ルール順守の徹底に重点を置き、皆さんと連携しながら交通事故の無い社会を目指し、取り組みを進めたい」と述べた。

京都市市民文化局の古川真文局長は「秋の夕暮れは早く、夜間の安全確保のため反射材を付け、身を守ってほしい。これから旅行者が増えるが、市民をはじめ、全ての人が安心して歩けるよう安全対策を講じていきたい」と門川大作市長から

止めなければならぬ。死者23人のうち高齢者が15人と最も多くを占めているほか、小さな子ども1人の命も失われている現状を改めて認識する必要がある」と強調。

のメッセージを伝えた。また、府警察本部交通部の中川徹部長も「毎年、年末にかけ夕暮れ時の事故が増加する。歩行者には反射材、ドライバードライバーには早めのライトアップを呼び掛けていく」と、筒井洋樹本部長のあいさつを代読した。

引き続き、西七条保育園の園児が交通ルールに

ちなんだ交通安全サイズに挑戦。下京警察署交通部の警察官が出す〇×形の質問に元気よく答えていた。

## 京都は取扱高8億9千万目指す

### JU中販連の秋キャンペーンへ始まる

日本中古自動車販売商工組合連合会のクレジット施策「オートムキャンペン」が1日、スタートする。期間は11月30日までの2カ月間で、JU京都(東将之理事長)の目標取扱高は8億9000万円。JUカードの目標獲得枚数は53枚。京都としては、24季連続の目標達成がかかった施策となる。同キャンペンは、商組・ブロックごとにクレジット取扱高や目

標達成率などを競うJU中販連の金融施策。(7面に関連記事)

JU京都とオリエントコーポレーションは、15日までの申し込みを対象とする「スタートダッシュ賞」②取扱平均値をもとに加盟店を分類し、その実績に応じて割り当てる「クラス別上位褒賞」などで強力バックアップ。加えて、昨秋の施策で取り扱いのなかった組員に対する「新規

先月開催されたJU近畿の金融委員長会議II写真の席上で、JU京都の木戸久晃金融委員長は「今回は新規稼働と取り扱い件数の拡大に焦点を当て、オリコと二人三脚で取り組む」と発表。

一方、オリコ京都支店の服部茂紀支店長は「JUとオリコによる」同行訪問先の選定の仕方をいったん方向転換してみた」との考えを示した。

## 追跡 データベース

### 5月 自動車は減少幅拡大

#### 京滋の景気、やや上向く

5月の京滋地区の景気は、これまでの改善トレンドがやや強まり、昨年10月以来7カ月ぶりに緩やかに上昇した。対前月では個人消費、設備投資、雇用・所得にやや改善が見られるとの総合判断。観光、住宅投資、

公共投資、生産はいずれも横ばいで推移した。日銀がやや強まり、昨年10月以来7カ月ぶりに緩やかに上昇した。対前月では個人消費、設備投資、雇用・所得にやや改善が見られるとの総合判断。観光、住宅投資、

売上高、スーパー販売額も増加した半面、家電販売額はマイナス転換した。自動車関連では、乗用車販売が供給制約のあおりを受け、11カ月連続のマイナス。減少幅も2カ月連続で拡大した。

観光分野は、京都市内の主要ホテル宿泊客数が358・9%増と引き続き順調に改善。設備投資は、製造業が能増投資、非製造業が事業所の改装・増設

で共に全体を押し上げ、前年を上回る計画。住宅投資分野は、府内の新設住宅着工戸数が11・1%減ながら横ばい圏内。一方、公共投資分野は、府内の公共工事請負金額が27%前年を上回るも、鈍化している。

生産は、電子部品・デバイスが自動車向けなどで足踏み。汎用・生産用・業務用機械は改善傾向が続くも、輸送用機械は停滞気味。

賃業・土右も一部で弱めの動き。化学は横ばい、和装関連は依然低い水準。雇用・所得環境は緩やかに改善し、物価は光熱・水道、食料などの値上げで上昇した。

指標	前年比(増率)
主要小売販売額(5月)	10.7%
京都地区の百貨店売上高(5月)	93.3%
スーパー売上高(5月)	1.4%
家電販売額(5月)	▲2.2%
乗用車新車登録台数(5月)	▲20.5%
京都市主要ホテル宿泊客数(5月)	358.9%
管内短観の設備投資額(22年度)	14.2%
京都府の新設住宅着工戸数(5月)	▲11.1%
京都府の公共工事請負金額(6月)	27.0%
京都府の鉱工業生産指数(5月)	▲12.7%(前月比)
京都府の有効求人倍率(5月)	0.015(前月比)
京都府の雇用保険被保険者数(5月)	0.5%
京都市の消費者物価指数(6月)	2.1%
貸出(5月)	0.9%



## クルマというより秘密基地 新型スペーシアベース誕生

株式会社 **スズキ自販京都**  
本社/京都府向日市寺戸町寺田50-2 ☎075-924-6600

アリーナ京都桂川 075-924-2600  
アリーナ吉祥院 075-681-6150  
アリーナ高野・西陣 075-701-7131  
右京店 075-322-4011  
アリーナ山科 075-574-0101

アリーナ伏見深草 075-641-1101  
アリーナ伏見新堀川 075-602-3891  
アリーナ亀岡 0771-25-3891  
アリーナ宇治 0774-22-9129  
アリーナ城陽 0774-55-7455

アリーナ福知山岩井 0773-22-8712  
舞鶴店 0773-75-4330  
峰山店 0772-62-5075

